

# 第2期営業のご報告

ミニディスクロージャー誌

平成27年4月1日 ▶ 平成28年3月31日

思いを預かる。  
思いをつなぐ。



東京TYFG

株式会社 東京TYフィナンシャルグループ

証券コード：7173

# 東京TYフィナンシャルグループについて

## グループ概要



東京TYフィナンシャルグループ

本社 東京都新宿区新宿五丁目9番2号  
 設立 平成26年10月1日  
 資本金 200億円  
 上場取引所 東京証券取引所市場第一部  
 (証券コード 7173)  
 ホームページ http://www.tokyo-tyfg.co.jp/  
 アドレス



東京都民銀行  
 TOKYO TOMIN BANK

本店 東京都港区六本木二丁目3番11号  
 設立 昭和26年12月  
 資本金 481億200百万円  
 店舗数 78か店  
 従業員数 1,535名  
 ホームページ http://www.tominbank.co.jp/  
 アドレス

(平成28年3月31日現在)



八千代銀行

本店 東京都新宿区新宿五丁目9番2号  
 設立 大正13年12月  
 資本金 437億3400百万円  
 店舗数 84か店  
 従業員数 1,590名  
 ホームページ http://www.yachiyobank.co.jp/  
 アドレス

(平成28年3月31日現在)



新銀行東京

本店 東京都新宿区西新宿一丁目21番  
 1号 明宝ビル  
 設立 平成16年4月  
 資本金 200億円  
 店舗数 1か店  
 従業員数 162名  
 ホームページ http://www.sgt.jp/  
 アドレス

(平成28年3月31日現在)

## スローガン・ロゴマークに込めた思い



思いを預かる。思いをつなぐ。

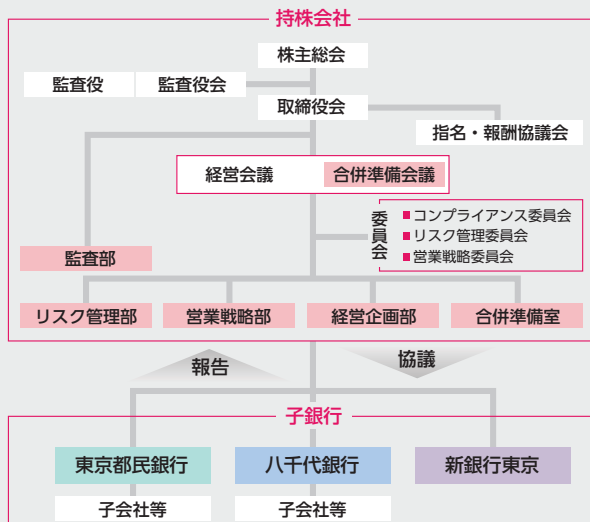
東京TYフィナンシャルグループ

「お客さまの一番そばにいて、  
 一番頼られる金融機関でありたい。」

これが、東京TYFGの願いです。スローガンには、お客さまの事業拡大への夢や豊かな明日への希望など多くの“思い”をお預かりし、お客さま一人ひとりのニーズにお応えし、次のステージへ、未来へつなげたいという気持ちが込められています。

ロゴマークは、「人」という漢字をモチーフにしており、カラフルな配色で、人、街、企業、多彩な個性にあふれた首都圏エリアの活き活きとした躍動感を表現。東京TYFG、そしてお客さまの思いが一体になり、未来へ力強く歩き出すイメージを形にしました。

## 体制図 (平成28年4月1日現在)



## Contents

東京TYフィナンシャルグループについて	1	東京TYフィナンシャルグループのCSR	11
ごあいさつ	2	業績ハイライト	15
東京TYフィナンシャルグループのあゆみ。そして未来へ	3	財務諸表(連結)	16
東京圏における地域金融の担い手として	5	決算ハイライト	17
TOPICS	7	店舗ネットワーク	21
金融プラットフォームサービス“Club TY”の推進	8	株式のご案内	22

# ごあいさつ

皆さまには、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、このたび、平成27年度のグループの概況等を取りまとめたミニディスクロージャー誌を作成いたしました。ご高覧いただければ幸いに存じます。

私たち東京TYフィナンシャルグループは、「首都圏における中小企業と個人のお客さまのための金融グループとして、総合金融サービスを通じて、地域社会の発展に貢献します。」という経営理念を掲げ、首都圏においてお客さまから真に愛される地域No.1の都市型地銀グループを目指しております。

平成28年4月1日より新銀行東京が当社グループに加わり、新たなスタートを切りました。また、グループ全体の最適化・効率化を図り、経営統合の目的を具現化するために、平成29年度中を目途とした、東京都民銀行と八千代銀行および新銀行東京の3行合併によるワンバンク体制構築を目指し、検討・対応準備を進めております。

こうした中、当社では、平成28年4月1日付をもちまして、高橋一之が代表取締役会長に、味岡桂三が代表取締役社長にそれぞれ就任いたしました。

この新体制のもと、首都圏における地域銀行としてのプレゼンスをより高めていくための新たな経営戦略を着実に推進し、昨年9月に東京都と締結した「東京における産業振興に関する包括連携協定」に基づくさまざまな施策の展開や、160以上の店舗網を活用した「金融プラットフォームサービス“Club TY”」の推進などにグループ一丸となって取組み、企業価値の更なる向上に努めてまいります。

地域の皆さまとともに発展し、地域社会・地域経済の発展に貢献していく所存でございますので、従来にも増して、温かいご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長  
**味岡 桂三**

代表取締役会長  
**高橋 一之**

平成28年6月  
株式会社東京TYフィナンシャルグループ

# 東京TYフィナンシャルグループのあゆみ。そして未来へ——

経営  
理念

## 首都圏における中小企業と個人のお客さまのための金 総合金融サービスを通じて、地域社会の発展に貢献し



### 東京TYFG

平成26年10月1日

東京都民銀行と八千代銀行の経営統合により、共同持株会社「東京TYフィナンシャルグループ」を設立

平成26年10月～

金融プラットフォームサービス“Club TY”の推進

平成27年9月25日

新銀行東京と経営統合（株式交換）に関し最終合意

平成27年9月25日

東京都と「東京における産業振興に関する包括連携協定」を締結

平成28年3月23日

公益財団法人東京都中小企業振興公社と「業務連携・協働に関する覚書」を締結

平成28年4月1日

新銀行東京と経営統合

平成28年4月18日

公益財団法人東京しごと財団と「雇用・就業支援の協力に関する協定」を締結

平成28年5月27日

地方独立行政法人東京都立産業技術研究センターと「業務連携に関する協定」を締結

平成26  
年度

平成27  
年度

平成28  
年度

### 各々の強み



東京都民銀行  
TOKYO TOMIN BANK

- 医療・福祉向けの貸出ノウハウ
- M&A、事業再生等の経営支援
- 東京商工会議所との連携



八千代銀行

- 不動産向けの貸出ノウハウ
- 地域密着型の営業
- 相模原市・町田市をはじめとした地方公共団体とのネットワーク



新銀行東京

- 東京都との強固なネットワーク
- 公共工事代金債権信託「コントラスト」等の信託機能
- 多様な人材・独自の与信能力

融グループとして、  
ます。

新たなステージへ

平成29年度中を目途とした  
3行合併によるワンバンク化を目指し  
検討・対応準備

東京圏密着

- 164店におよぶ東京圏最大規模の店舗ネットワーク
- 東京圏のお客さまに対する地域密着型のサポート

中堅・中小企業支援

- グループの取引先ネットワーク
- 業界固有の事業特性に精通した貸出ノウハウ  
(医療・不動産等)
- 中堅・中小企業ならではの悩みに応じた細やかな経営支援  
(海外展開、M&A等)

● 目指す経営目標 (3行合算)

	平成27年度(実績)	平成28年度(計画) <sup>※</sup>
預金等残高	4兆8,467億円	4兆8,700億円
貸出金残高	3兆5,822億円	3兆6,200億円
コア業務純益	149億円	141億円
当期純利益	129億円	79億円

※ 平成26年10月29日に公表した「東京TYフィナンシャルグループの経営計画」における平成28年度の経営目標については、マイナス金利政策の影響や、当社グループと新銀行東京との経営統合等の内外環境の変化を踏まえ、見直しを行っております。

# 東京圏における地域金融の担い手として

東京TYフィナンシャルグループは東京都や都の関連団体との連携をすすめ、中小企業のお客さまをはじめとして、多様化・高度化するニーズに応え得る金融サービス機能の拡充を図ってまいります。

1

## 東京都と「東京における産業振興に関する包括連携協定」を締結

(平成27年9月25日)

**目的** 東京の経済の持続的発展を目指し、中小企業支援をはじめとした産業振興に相互に連携して取組むことにより、東京における地域産業の活性化を図ってまいります

### 連携を実施する事項

- |                  |                          |
|------------------|--------------------------|
| (1) 中小企業振興に関すること | (2) 観光振興に関すること           |
| ① 資金調達支援に関すること   | (3) 農林水産業振興に関すること        |
| ② 創業支援に関すること     | (4) 雇用就業に関すること           |
| ③ 海外展開支援に関すること   | (5) その他各当事者が協議の上必要と認めること |
| ④ 産学公連携に関すること    |                          |
| ⑤ その他            |                          |



### 具体的施策例

- 東京都の「新保証付融資制度」の取扱開始
- 東京都の「動産・債権担保融資 (ABL) 制度」の取扱開始
- 新銀行東京の商品「公共工事代金債権信託 (コントラスト)」について、東京都民銀行・八千代銀行で顧客紹介業務として取扱開始

## 2 東京都の関連団体との連携

### 経営支援全般



平成28年3月23日

「業務連携・協働に関する覚書」の締結

- 公社の事業可能性評価事業の支援対象者向けの「事業のチカラ」、知財戦略導入支援事業の支援対象者向けの「知財のチカラ」を3行共同融資商品として取扱開始
- 事業承継、創業、海外展開等の各分野において、新たな連携・協働事業の構築に取り組む

### 雇用・人材確保支援



平成28年4月18日

「雇用・就業支援の協力に関する協定」の締結

- 個別企業に対する人材マッチングを支援  
「人材確保支援サービス・企業情報公開サービス」の取扱開始
- 中小企業人材確保セミナーの共催
- 合同企業説明会「とうきょうJOBフェスタ」を共催予定

### 技術支援



平成28年5月27日

「業務連携に関する協定」の締結

- 中小企業向けセミナーの共催
- 取引先企業が抱える技術に関する各種課題に対し連携して対応
- 取引先企業の海外展開を共同で積極支援



連携



お客さまの声・要望



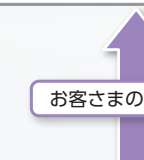
連携



お客さまの声・要望



連携



お客さまの声・要望



東京TYフィナンシャルグループ



東京都や各団体の支援策案内

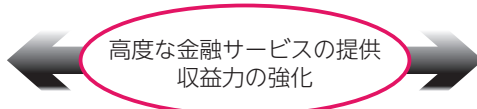
お客さまの声・要望

中小企業のお客さま

# TOPICS

## 三井住友信託銀行との業務提携（平成28年6月3日）

八千代銀行と三井住友信託銀行は、平成18年3月に業務提携をしておりますが、平成28年6月3日、両行の業務提携の枠組みを当社および東京都民銀行まで拡大いたしました。当社グループは、今後とも首都圏のお客さまの多様なニーズにお応えする高度な金融サービスの提供を行い経営基盤の一層の拡充と収益力の強化を図ってまいります。



### ■ 主な業務提携の内容 ■

- 法人向け商品・サービス
  - ▼ ビジネスマッチング業務
  - ▼ 不動産担保ローン業務
  - ▼ 債権流動化業務
  - ▼ ファイナンス業務
  - ▼ 企業再生ビジネス
  - ▼ M&A・事業承継コンサルティング
  - ▼ 海外拠点ビジネス
  - ▼ リース業務
- 個人向け商品・サービス
  - ▼ 遺言信託・遺産整理業務
  - ▼ 相続関連ビジネス
  - ▼ 資産運用に資する商品提供
  - ▼ 不動産担保ローン等の各種ローン業務
  - ▼ ATM相互無料開放

## 法人向け融資取引拡大を目的とした営業拠点の開設

ビジネスチャンスの拡大が見込まれる新橋・虎ノ門地域、横浜市内における空白地域である横浜駅西口に営業拠点を設置いたしました。中小企業の皆さまにより細やかで質の高い金融サービスの提供を図るとともに、貸出シェアの拡大に取り組んでまいります。

### 東京都民銀行 新橋法人営業部 平成27年11月

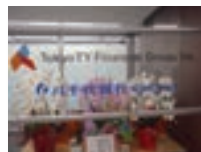
ビジネスチャンスの拡大が見込まれる新橋・虎ノ門地域に新設



新橋オフィス（長友ランディックビル8階）

### 八千代銀行 横浜西口支店 平成28年4月

横浜市内における空白地域の横浜駅西口に新設



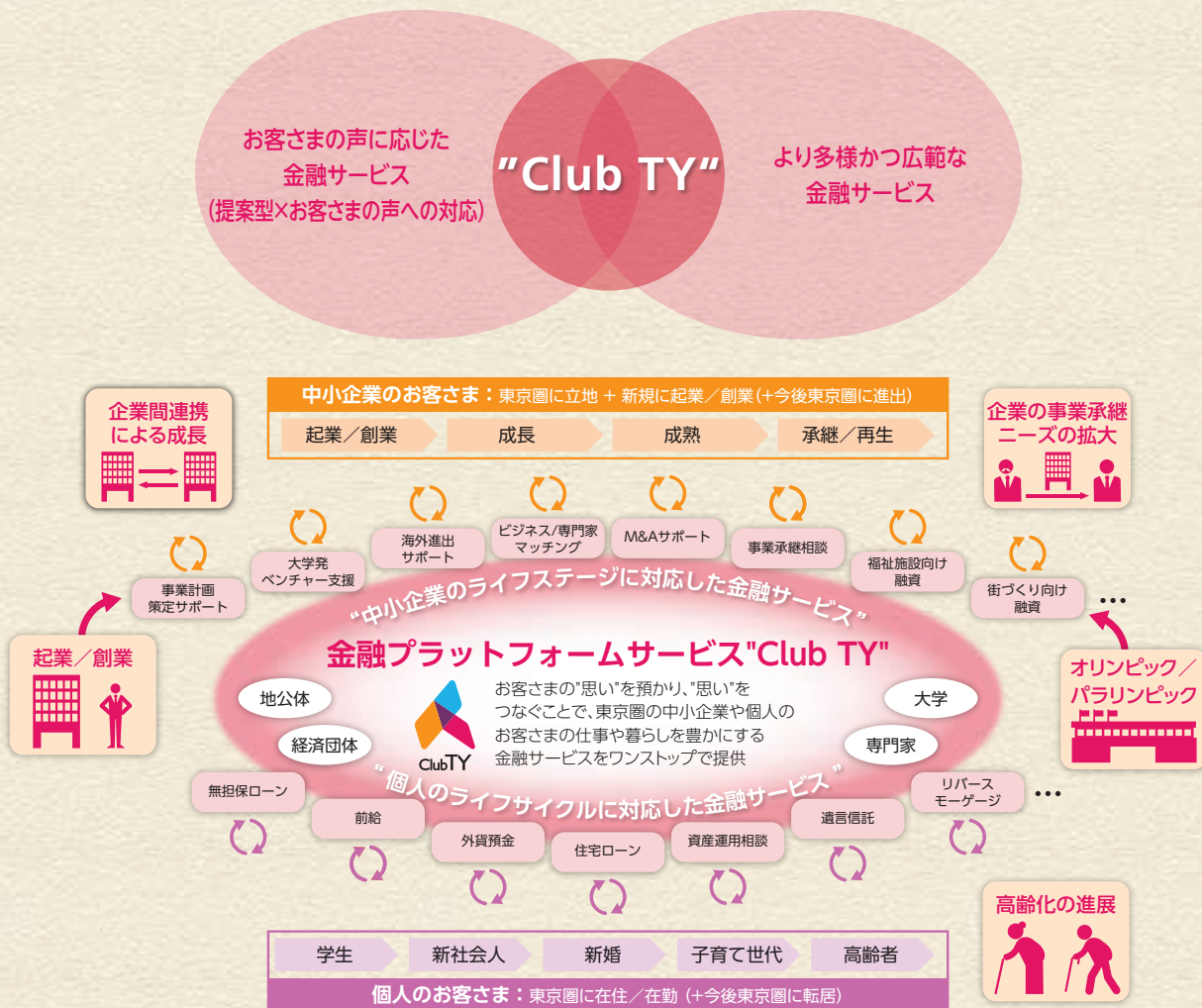
横浜西口支店（横浜西口KNビル17階）



# 金融プラットフォームサービス“Club TY”の推進

## “Club TY”とは

東京TYフィナンシャルグループの東京都民銀行、八千代銀行および新銀行東京が連携することによって提供が可能になる、より多様で広範な金融サービスを、3行の法人・個人のお取引先などすべてのお客さまが、必要な時に最適なタイミングで、かつ、ワンストップでご利用いただける仕組みです。



# 金融プラットフォームサービス“Club TY”の推進

## 1. ファイナンス系のご支援

### ■ 協調・融資先紹介等

当社グループでは、子銀行の164におよぶ店舗ネットワークによるお客さま紹介の仕組みを活用し、グループ内での協調融資や案件紹介などにより、お客さまの資金ニーズにお応えできる体制を整備しております。

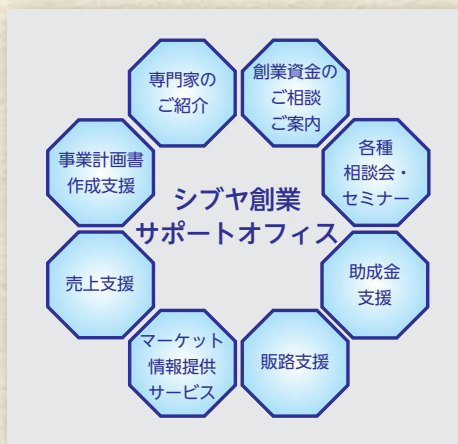
### ■ 公共工事代金債権信託「コントラスト」

新銀行東京では、工事完成前に工事請負代金債権を現金化できる公共工事代金債権信託「コントラスト」を取扱っております。本商品は、公共工事発注者の信用力を背景に、低コストでの資金調達が可能となる信託商品です。

### ■ 「シブヤ創業サポートオフィス」の利用による創業融資

当社グループは、創業等をお考えのお客さまに対し、八千代銀行の創業支援機能である「シブヤ創業サポートオフィス」を利用していただける体制を採っております。同オフィスでは創業を希望されるお客さまや、開業して間もないお客さまへのサポートを積極的に行っております。

す。創業資金のご案内に留まらず、事業計画の作成支援、販路拡大・売上拡大支援としてビジネスマッチングの場のご提供など、さまざまなご相談や経営課題の解決に向け、総合的なコーディネイトサービスを展開しております。



## 2. 機能活用系のご支援

### ■ 海外進出、海外業務のサポート

東京都民銀行は中国上海に「都民銀商務諮詢（上海）有限公司」を設立し、多くの中小企業が進出する中国でコンサルティング・サービスを展開しております。また、中国・タイ・インドネシア・インド・フィリピン・ベトナムの現地銀行と業務提携し、ASEAN諸国でのビジネスや金融事情に強い人材の育成にも努めております。当社グループのお取引先に対しても、より高度な海外進出、海外ビジネスのサポートが可能となっております。



## ■ 「前給」の活用

東京都民銀行が取扱う「前給」は、給料日前に働いた範囲内でお金を受取ることができる銀行業界初の給与随時支払サービスです（平成17年6月にビジネスモデル特許を取得）。グループ全体のお取引先へご提案し、申込受付から振込まできめ細かくサポートしております。導入企業の増加とともに、ご利用件数も全国的に拡大しております。

## 3. 本業・コンサル系のご支援

### ■ ビジネスマッチングの場のご提供

当社グループは、平成28年1月から「Club TY 推進室」にビジネスマッチングの専任者を2名配置するなど、お取引先企業に対する情報交換やご商談の場の提供に積極的に取り組んでおります。昨年度もさまざまな形で商談会や交流会を開催し、お取引先の販路拡大等をご支援させていただきました。

また、東京都民銀行と八千代銀行では、平成23年よりビジネスマッチングイベントを共同開催しております。平成28年5月には新銀行東京も加わり、展示・商談会「TOKYO TY ビジネス交流展2016」を開催いたしました。155のさまざまな業種の企業・団体にご出展いただき、7,000人以上の方々がお来場されました。

### TOKYO TY ビジネス交流展2016 開催

— 頑張る企業の魅力を再発見! 未来へつなげる出会いの場! —



## ■ 八千代起業家支援プログラムの活用

八千代銀行は「さがみはら産業創造センター」(SIC)と連携し、SICが運営する「八千代起業家支援プログラム」を通じ、創業を目指すお客さまに対し各種支援サービスをご提供しており、当社グループのお取引先が活用できる体制としております。

### ■ 事業承継・M&A

中小企業の事業承継やM&Aに関するニーズが高まっており、当社グループでは、子銀行の本部に事業承継・M&A担当者を配置し、本支店間で連携しているほか、税理士法人などの外部専門家とも連携し、事業承継の課題やM&Aのニーズを持つお客さまを積極的にサポートしております。

また、事業承継に関するセミナーや相談会も開催しております。

### ■ 相続関連業務

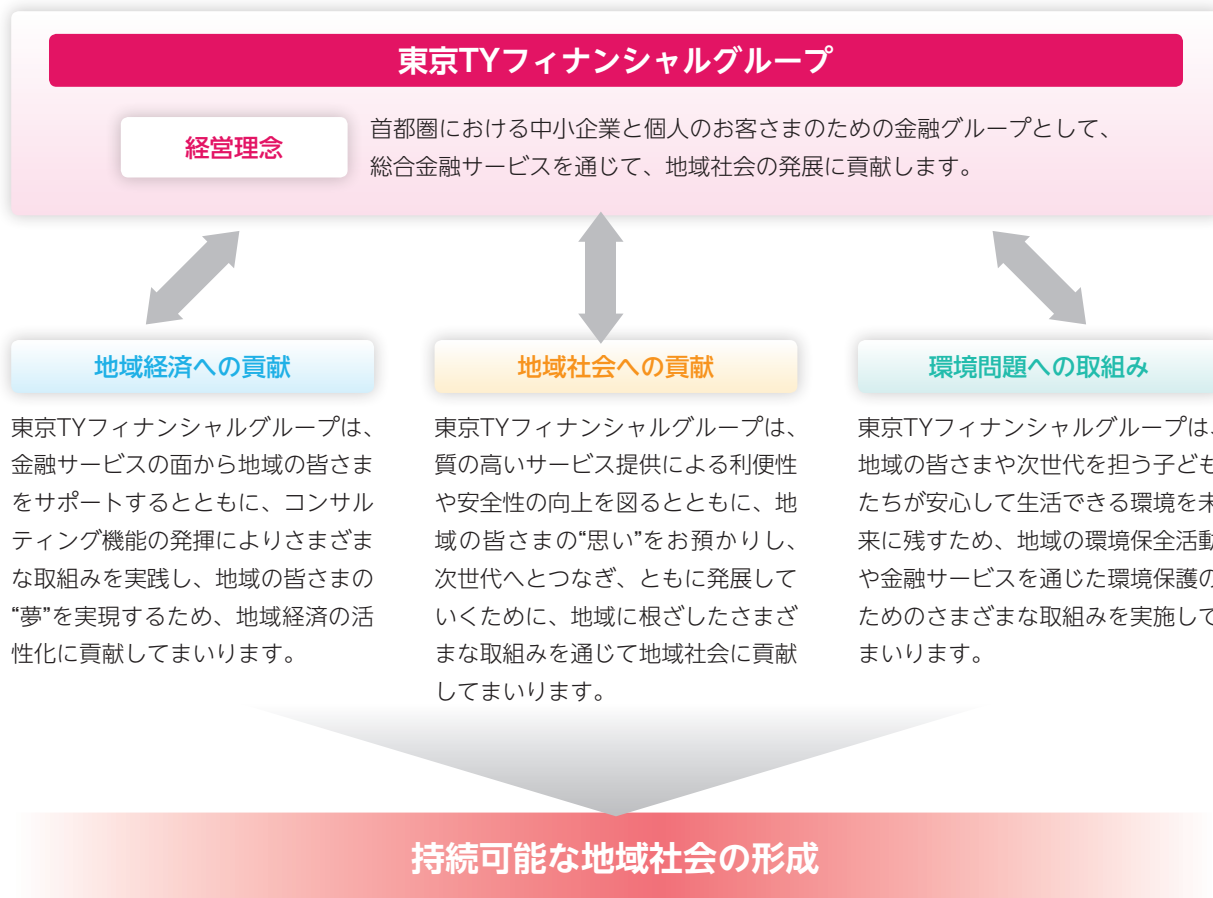
高齢化社会の進展や相続税制の改正等により、相続に関するお客さまのニーズが高まっております。

当社グループでは、子銀行による信託代理店としての遺言信託・遺産整理業務・遺言書管理業務のお取扱いをはじめ、コンサルティング会社やさまざまな外部の専門家と連携したサポートにより、こうしたお客さまのニーズにお応えしております。

また、相続に関するセミナーや個別相談会も開催しており、多くのお客さまにご参加いただいております。

## 東京TYフィナンシャルグループのCSRに対する基本的な考え方

地域No.1の都市型地銀を目指す私たち東京TYフィナンシャルグループは、CSR経営を実践し、持続可能な地域社会の形成に貢献することが経営の最重要課題のひとつであると考え、「首都圏における中小企業と個人のお客さまのための金融グループとして、総合金融サービスを通じて、地域社会の発展に貢献します。」という経営理念のもと、「地域経済への貢献」「地域社会への貢献」「環境問題への取組み」の3つを行動指針と定め、CSR活動に積極的に取り組んでまいります。



## ■ 地域経済への貢献

### 金融業務を通じた地域経済への貢献

当社グループでは、地域の住環境整備に貢献することを目的に、平成28年2月より東京都民銀行および八千代銀行で、分譲マンション等の大規模修繕工事や耐震工事に対応した「マンション管理組合ローン」の取扱いを開始いたしました。

その他、東京都民銀行では、老舗事業者、伝統工芸に関わる事業者、独自の技術力を評価されているものづくり事業者の皆さまを対象とした融資商品「とみん『老舗のチカラ』」、八千代銀行では首都圏で事業を行う中小企業のお客さまを対象に、幅広い資金ニーズにスピーディーな対応を可能とした融資商品等を取扱い、金融業務を通じた地域経済の活性化に取り組んでおります。



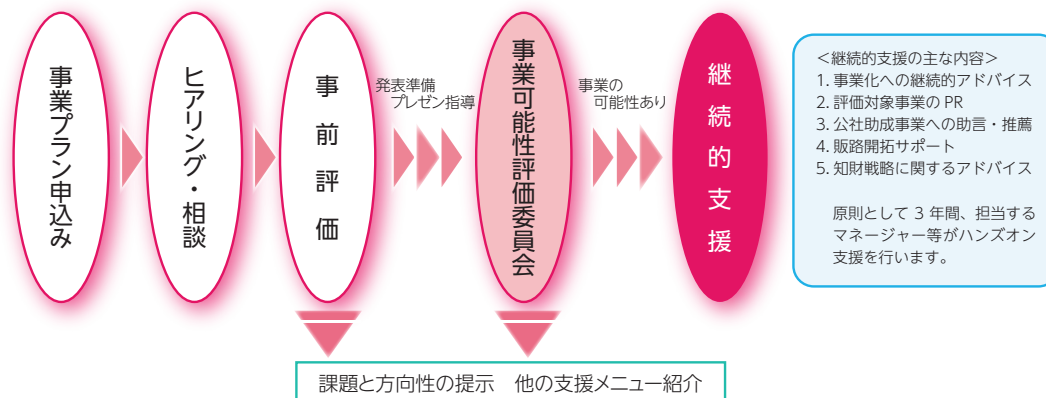
### 「事業可能性評価事業」を活用した成長分野への取り組み

当社グループでは、公益財団法人東京都中小企業振興公社（以下、公社）と業務連携し、公社が実施する「事業可能性評価事業<sup>※</sup>」を活用したスキームを構築しております。このスキーム構築に伴い、グループ内3行において、融資商品「事業可能性評価融資制度『事業のチカラ』」を取扱っております。

お客さまの持つアイデア・技術力等を、公社のノウハウを活用することにより適切に評価させていただき、更なる金融仲介機能の向上に努め、地域経済に貢献してまいります。

※公社が新規事業プランについてアドバイス・評価を行い、成長性が高いと認められる事業プランに対して、事業化への継続的アドバイスや販路開拓サポート、知財戦略に関するアドバイスなど各種の支援事業を活用して継続的な支援を実施する事業です。

### 〈事業可能性評価事業のスキーム〉



## 地域社会への貢献

### 「認知症サポーター」養成への取り組み

高齢化が急速に進む中、当社グループでは、認知症の方やそのご家族の皆さまが安心して暮らせる地域社会を目指し、「認知症サポーター」を養成する取り組みを行っております。

東京都民銀行では、職員全員が「認知症サポーター」の資格を取得する取り組みを実施しており、八千代銀行においても、すべての部店に「認知症サポーター」を配置しております。



### スポーツ振興を通じたCSRへの取り組み

当社グループでは、スポーツ振興や金融サービスの提供を通じたCSRに取り組んでおります。

東京都民銀行では、Jリーグクラブ「FC東京」を運営する東京フットボールクラブ株式会社と連携しており、毎年開催する応援イベント「東京都民銀行Day」において子どもたちの育成資金の贈呈も行っております。八千代銀行では、JFAが主催する「JFAこころのプロジェクト」に賛同し、各スポーツ界で活躍する選手、OB・OGの方々が授業を行う「夢の教室」の開催をサポートするほか、「『夢先生』応援定期預金」を取扱い、残高の一定割合を寄付しております。



© FC東京



夢先生：杉山祥子氏  
(バレーボール)

### 献血への協力

当社グループでは、東京都赤十字血液センターによる献血活動に協力しております。

東京都民銀行では、平成21年より、関連会社を含めた役職員が献血を行っているほか、平成28年からは八千代銀行においても献血活動に協力しております。



## 環境問題への取組み

### 「花粉の少ない森づくり募金」への協力

東京都民銀行では、「花粉の少ない森づくり定期」預金を取扱い、預金を通じて集められた残高の一定相当額を、公益財団法人東京都農林水産振興財団が運営する「花粉の少ない森づくり募金」へ寄付しております。平成28年からは、八千代銀行においても同定期預金の取扱いを開始し、グループを通じて環境に配慮した金融サービスの提供を行っております。



(右) (公財) 東京都農林水産振興財団 理事長 産形 稔 氏  
(左) 東京都民銀行 常務取締役 小田 建二

### 「海の森」植樹イベントへの参加

東京都民銀行では、東京都中央防波堤内側「海の森」公園予定地にて開催される植樹イベントに、役職員が参加しております。

平成27年10月に実施された植樹イベントには、八千代銀行の職員も参加し、47名で植樹活動を行いました。

※「海の森」整備事業は、都市活動の結果生じたゴミと残土の島を、植樹活動により海に浮かぶ美しい森に生まれ変わらせるという東京都によるプロジェクトで、東京都民銀行が寄付をしている「緑の東京募金」を活用して行われております。



### 多摩川・相模川の清掃活動

八千代銀行では、職員やその家族らが協力し、多摩川や相模川の清掃活動を行っております。これらの活動には子どもたちも参加し、環境教育を兼ねた取組みとなっております。

昨年行われた多摩川の清掃活動には、東京都民銀行の職員も参加し、グループを通じた環境問題への取組みを行っております。



# 業績ハイライト

## 東京TYフィナンシャルグループ連結業績

(単位：百万円)

科目	平成28年3月期	平成27年3月期	前期比
経常収益	79,583	65,043	14,540
経常利益	14,453	11,809	2,644
親会社株主に帰属する当期純利益	9,412	57,290*	△47,878
連結自己資本比率	8.65%	9.26%	△ 0.61%

※平成27年3月期における「親会社株主に帰属する当期純利益」には、経営統合に伴う負ののれん発生益504億円を含んでおります。

## 2行合算（単体）

(単位：百万円)

科目	2行合算（単体）			東京都民銀行（単体）		八千代銀行（単体）	
	平成28年3月期	平成27年3月期	前期比	平成28年3月期	平成27年3月期	平成28年3月期	平成27年3月期
経常収益	79,770	85,490	△5,720	42,465	44,477	37,304	41,012
コア業務粗利益	66,246	68,452	△2,206	35,248	37,226	30,997	31,225
うち資金利益	54,352	56,674	△2,322	28,242	29,281	26,109	27,393
経費	53,528	54,545	△1,017	28,405	28,835	25,123	25,710
コア業務純益	12,717	13,907	△1,190	6,843	8,391	5,874	5,515
与信費用	1,952	1,197	755	1,811	1,526	140	△329
経常利益	13,903	16,194	△2,291	6,718	6,826	7,184	9,368
当期純利益	9,003	9,549	△546	4,231	3,482	4,772	6,067

## <参考>3行合算（単体）

(単位：百万円)

科目	3行合算（単体）			新銀行東京	
	平成28年3月期	平成27年3月期	前期比	平成28年3月期	平成27年3月期
経常収益	88,946	92,701	△3,755	9,175	7,211
コア業務粗利益	72,411	73,742	△1,331	6,165	5,289
うち資金利益	60,375	61,701	△1,326	6,023	5,026
経費	57,417	58,438	△1,021	3,888	3,892
コア業務純益	14,994	15,303	△309	2,276	1,396
与信費用	362	832	△470	△1,590	△364
経常利益	17,625	17,709	△84	3,722	1,514
当期純利益	12,929	11,060	1,869	3,926	1,510

## 東京TYフィナンシャルグループの平成29年3月期連結業績予想

経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	平成29年3月期配当予想（1株当たり）		
		中間配当	期末配当	年間配当金
89億円	251億円*	30円	30円	60円

業績の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、予想値と異なる場合があります。

※新銀行東京との経営統合に伴う「負ののれん発生益」194億円（見込み）を含んでおります。



# 財務諸表（連結）

## 連結貸借対照表(平成28年3月31日現在)

(資産の部)

(単位：百万円)

科目	金額
現金預け金	405,539
コールローン及び買入手形	43,600
買入金銭債権	4,202
商品有価証券	658
有価証券	1,210,097
貸出金	3,359,919
外国為替	6,531
その他資産	29,258
有形固定資産	53,217
建物	13,074
土地	34,547
リース資産	1,101
建設仮勘定	2,226
その他の有形固定資産	2,266
無形固定資産	2,039
ソフトウェア	1,441
リース資産	198
その他の無形固定資産	399
繰延資産	56
退職給付に係る資産	8,647
繰延税金資産	7,035
支払承諾見返	5,860
貸倒引当金	△24,122
資産の部合計	5,112,540

(負債の部)

(単位：百万円)

科目	金額
預金	4,502,192
譲渡性預金	34,206
債券貸借取引受入担保金	293,327
借入金	7,425
外国為替	68
社債	16,000
新株予約権付社債	5,000
その他負債	35,803
賞与引当金	2,038
退職給付に係る負債	5,530
役員退職慰労引当金	85
ポイント引当金	53
利息返還損失引当金	14
睡眠預金払戻損失引当金	988
偶発損失引当金	659
繰延税金負債	55
再評価に係る繰延税金負債	14
支払承諾	5,860
負債の部合計	4,909,324

(純資産の部)

(単位：百万円)

科目	金額
資本金	20,000
資本剰余金	99,585
利益剰余金	80,913
自己株式	△594
株主資本合計	199,905
その他有価証券評価差額金	8,390
繰延ヘッジ損益	6
土地再評価差額金	△209
為替換算調整勘定	11
退職給付に係る調整累計額	△5,221
その他の包括利益累計額合計	2,977
新株予約権	46
非支配株主持分	286
純資産の部合計	203,216
負債及び純資産の部合計	5,112,540

## 連結損益計算書

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

(単位：百万円)

科目	金額
経常収益	79,583
資金運用収益	55,840
貸出金利息	45,740
有価証券利息配当金	9,060
コールローン利息及び買入手形利息	204
預け金利息	311
その他の受入利息	523
役員取引等収益	15,832
その他業務収益	4,899
その他経常収益	3,011
償却債権取立益	528
その他の経常収益	2,482
経常費用	65,129
資金調達費用	3,623
預金利息	2,147
譲渡性預金利息	27
コールマネー利息及び売渡手形利息	0
債券貸借取引支払利息	664
借入金利息	131
社債利息	488
新株予約権付社債利息	107
その他の支払利息	56
役員取引等費用	3,424
その他業務費用	363
営業経費	54,269
その他経常費用	3,448
貸倒引当金繰入額	1,103
その他の経常費用	2,345
経常利益	14,453
特別利益	391
固定資産処分益	258
国庫補助金等受贈益	132
特別損失	293
固定資産処分損	171
固定資産任組特別勘定繰入額	122
税金等調整前当期純利益	14,551
法人税、住民税及び事業税	2,475
法人税等調整額	2,638
法人税等合計	5,113
当期純利益	9,437
非支配株主に帰属する当期純利益	24
親会社株主に帰属する当期純利益	9,412

## 連結株主資本等変動計算書(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

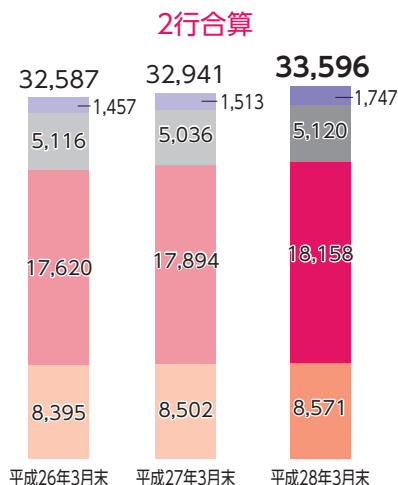
(単位：百万円)

	株主資本				その他の包括利益累計額						新株予約権	非支配株主持分	純資産合計	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額				その他の包括利益累計額合計
当期首残高	20,000	99,607	73,245	△544	192,308	9,784	2	△210	17	432	10,026	—	245	202,580
当期変動額														
剰余金の配当			△1,744		△1,744									△1,744
親会社株主に帰属する当期純利益			9,412		9,412									9,412
自己株式の取得				△52	△52									△52
自己株式の処分		0		2	2									2
子会社持分の変動		△21			△21									△21
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						△1,393	4	0	△5	△5,654	△7,048	46	41	△6,960
当期変動額合計	—	△21	7,668	△50	7,596	△1,393	4	0	△5	△5,654	△7,048	46	41	636
当期末残高	20,000	99,585	80,913	△594	199,905	8,390	6	△209	11	△5,221	2,977	46	286	203,216

# 決算ハイライト(2行合算・単体)

## 貸出金残高

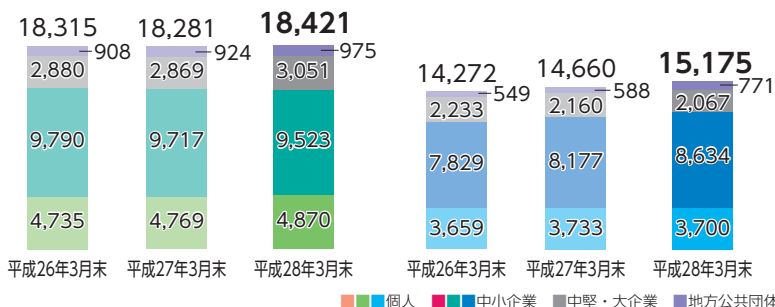
(単位：億円)



新規出店等による法人向け営業体制強化を図り、2行合算の貸出金残高は中小企業向けが前年同期比264億円増加したほか、中堅・大企業向けでも同84億円増加し、合計で同655億円増加の3兆3,596億円となりました。

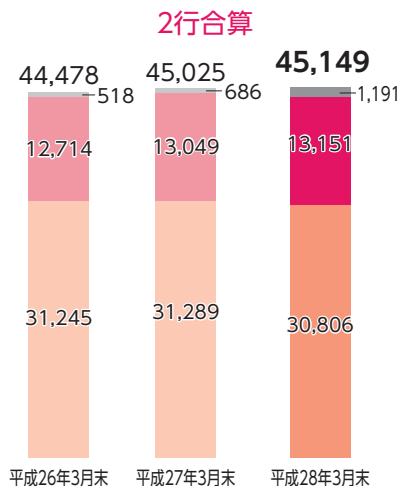
### 東京都民銀行

### 八千代銀行



## 預金残高

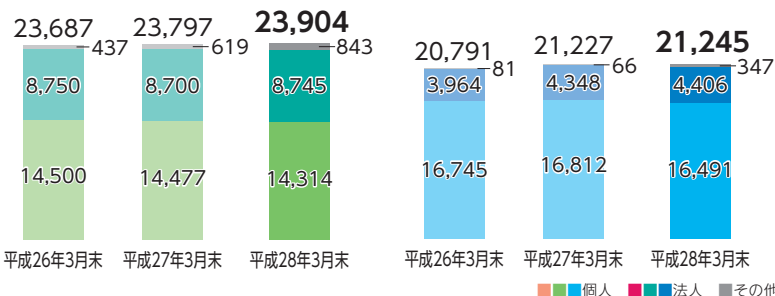
(単位：億円)



個人預金において、金利低下等の影響により定期性預金が減少したことや、預かり資産へのシフトの動きが高まったことなどにより、2行合算で前年同期比483億円減少しましたが、法人預金および公金が増加したことから、合計の残高は同124億円増加の4兆5,149億円となりました。

### 東京都民銀行

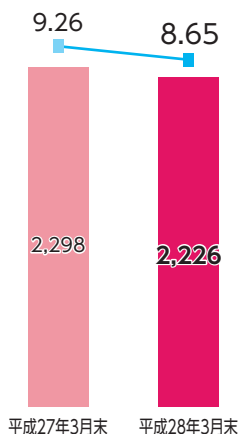
### 八千代銀行



## 連結自己資本比率（国内基準）

（単位：億円、％）

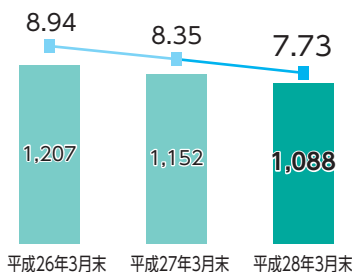
### 東京TYフィナンシャルグループ



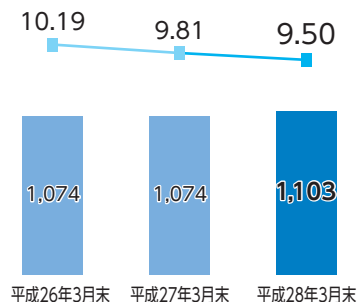
※ 東京TYFGIは、26/10の設立のため27/3から表示しております。

東京TYフィナンシャルグループの連結自己資本比率は、前年同期比0.61ポイント低下の8.65%となりました。これは、貸出金の増加等によりリスクアセットが増加したことや、東京都民銀行における劣後債務の償還等により自己資本額が減少したことが主要因です。しかしながら、国内基準行の最低所要水準である4%を上回っている状況にあります。

### 東京都民銀行



### 八千代銀行

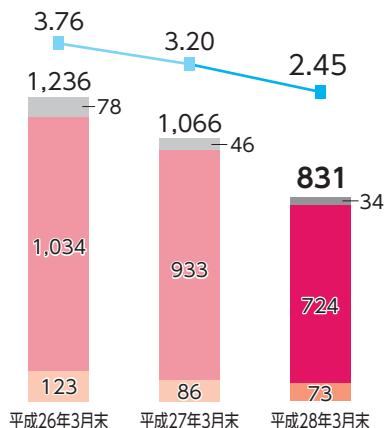


■ 自己資本 ■ 自己資本比率

## 金融再生法開示債権

（単位：億円、％）

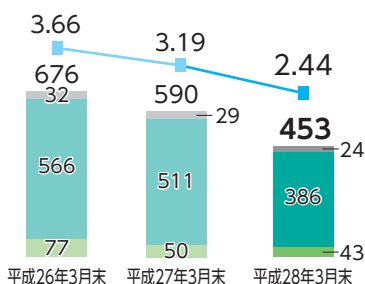
### 2行合算



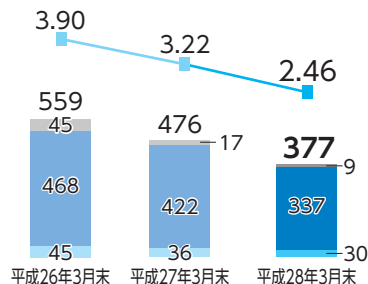
貸出先の業況が比較的安定していることや、再生支援にも注力していることなどにより、2行合算の金融再生法開示債権額は減少し、同比率は前年同期比0.75ポイント改善の2.45%となりました。

※ 2行は部分直接償却を実施しておりませんが、実施した場合の計数を記載しております。

### 東京都民銀行



### 八千代銀行

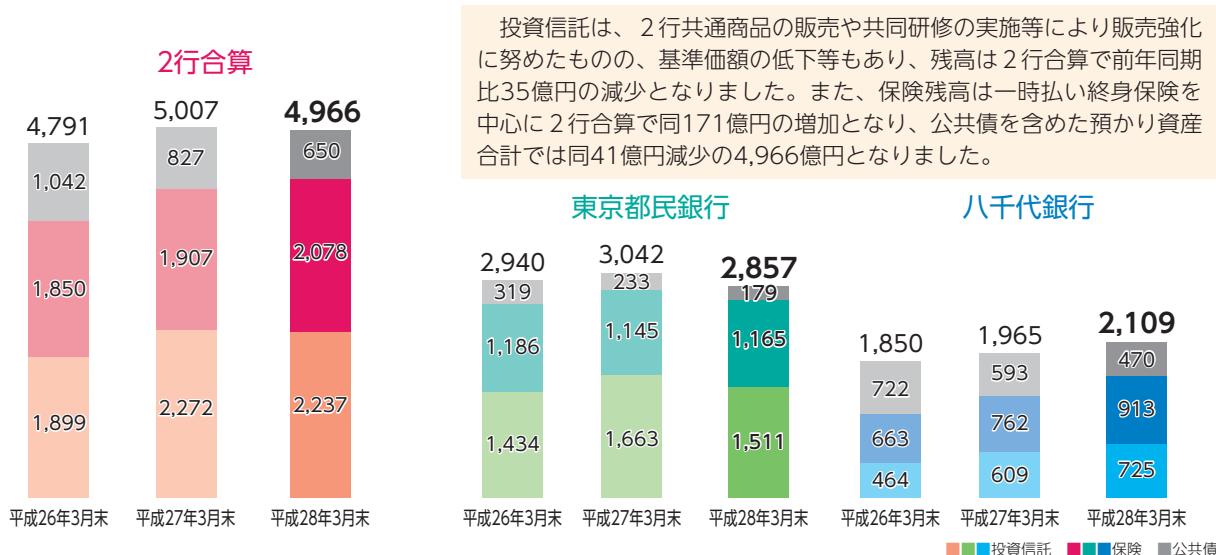


■ 破産更生債権等 ■ 危険債権 ■ 要管理債権 ■ 金融再生法開示債権比率

# 決算ハイライト(2行合算・単体)

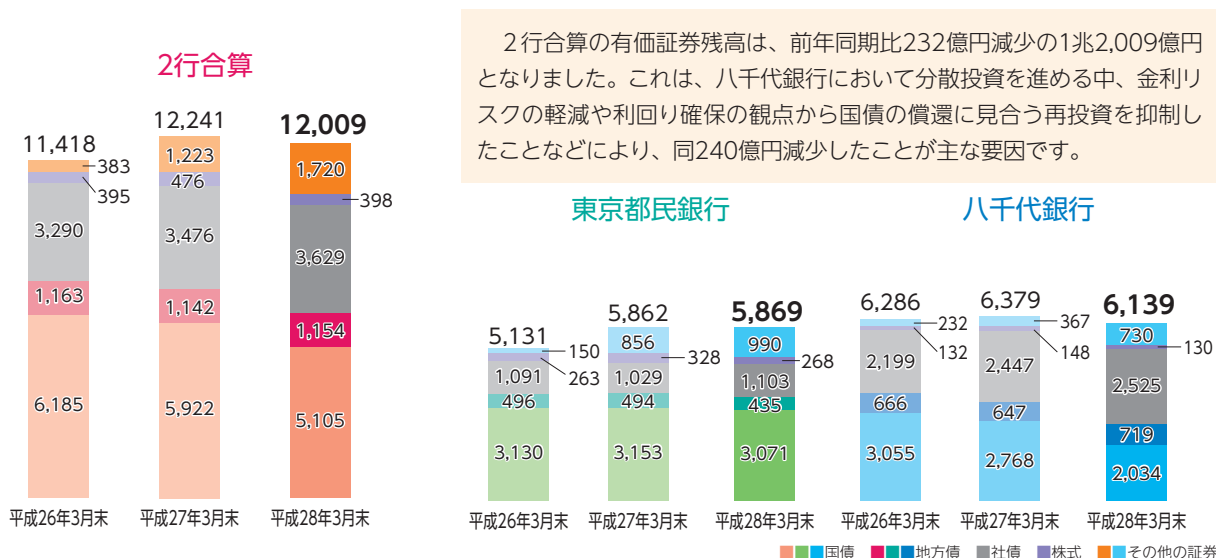
## 預かり資産残高

(単位：億円)



## 有価証券残高

(単位：億円)



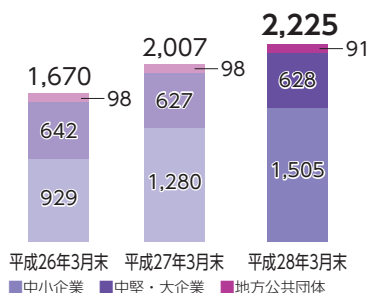
# 決算ハイライト(参考)

## 参考：新銀行東京

### 貸出金残高

(単位：億円)

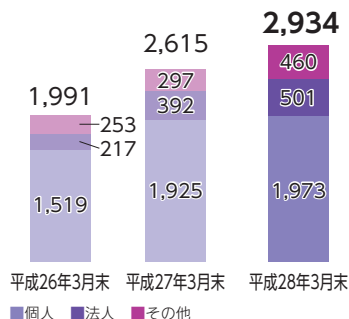
貸出金残高は、中小企業をはじめとする幅広いお客さまに積極的な資金供給や各種支援を継続し、前年同期比218億円増加の2,225億円となりました。



### 預金残高

(単位：億円)

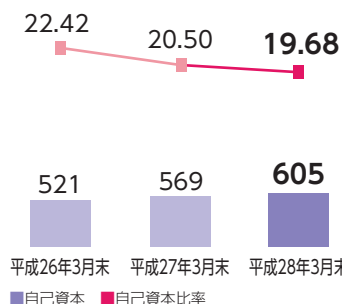
預金残高は、法人預金、個人預金ともに順調に推移したことから、残高は前年同期比319億円増加の2,934億円となりました。



### 自己資本比率

(単位：億円、%)

自己資本比率は、中小企業向け貸出金残高の増加などに伴うリスクアセットの増加により、前年同期比0.82ポイント低下の19.68%となりましたが、引き続き高水準を維持しております。

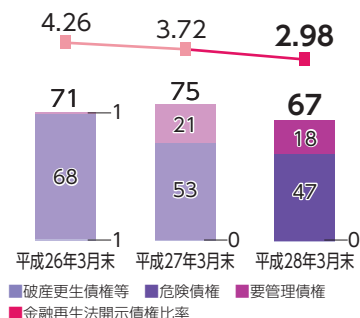


### 金融再生法開示債権

(単位：億円、%)

金融再生法開示債権残高は、前年同期比8億円減少の67億円となり、同比率は0.74ポイント改善し2.98%となりました。

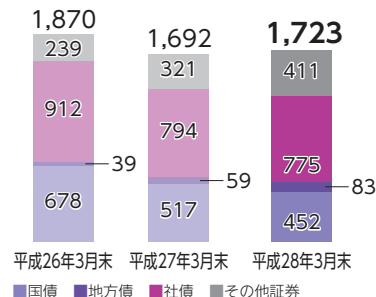
※部分直接償却を実施しておりませんが、実施した場合の計数を記載しております。



### 有価証券残高

(単位：億円)

有価証券残高は、安定収益と流動性確保の観点から、低金利下において運用の多様化を進めた結果、前年同期比31億円増加の1,723億円となりました。

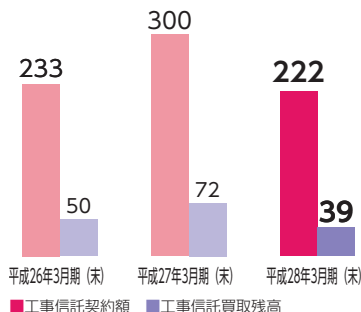


### 工事信託\*

(単位：億円)

公共工事発注者の前払金拡充などにより、契約額は前年同期比78億円減少の222億円となり、工事信託買取残高は同33億円減少の39億円となりました。

※公共工事代金債権信託「コントラスト」



# 店舗ネットワーク (平成28年4月30日現在)

営業エリア **164**店舗

埼玉県  
3店舗

東京都  
124店舗

神奈川県  
36店舗

## 埼玉県

### 東京都民銀行

- 戸田支店
- 朝霞支店

### 八千代銀行

- 鳩ヶ谷支店

千葉県  
1店舗

## 千葉県

### 東京都民銀行

- 船橋支店

## 神奈川県

### 八千代銀行

- 大和支店
- 南林間支店
- ひばりが丘出張所
- 高座渋谷支店
- 淵野辺支店
- 千代田出張所
- 南淵野辺支店
- 橋本支店
- 相模台支店
- 相模大野支店
- 相模原支店

- 相模原法人営業部
- 大沼支店
- 二本松支店
- 城山支店
- 東林間支店
- 上溝支店
- 田名支店
- 古淵支店
- 相武台支店
- 海老名支店
- 厚木支店
- さがみ野支店

- 湘南台支店
- 長津田支店
- 中山支店
- 希望が丘支店
- 瀬谷支店
- 市が尾支店
- 登戸支店
- 稲田堤支店
- 新百合ヶ丘支店
- 久地支店
- 横浜西口支店

### 東京都民銀行

- 横浜支店
- 梶ヶ谷支店

## 東京都

### 東京都民銀行

- 本店営業部
- 神田支店
- 東日本橋支店
- 茅場町支店
- 日本橋支店
- 麻布支店
- 浜松町支店
- 新橋法人営業部
- 新宿支店
- 東新宿支店
- 西大久保支店
- 春日町支店
- 御徒町支店
- 錦糸町支店
- 深川支店
- 城東支店
- 東陽町支店
- 南砂特別出張所
- 武蔵小山支店
- 五反田支店
- 学芸大学駅前支店
- 蒲田支店
- 大森支店
- 世田谷支店

- 九品仏支店
- 代田支店
- 渋谷支店
- 中野支店
- 阿佐ヶ谷支店
- 池袋支店
- 王子支店
- 王子北出張所
- 三河島支店
- 板橋支店
- 上板橋支店
- 小竹向原出張所
- 江古田支店
- 上石神井支店
- 大泉支店
- 練馬支店
- 千住支店
- 竹ノ塚支店
- 立石支店
- 亀有支店
- 小岩支店
- 葛西支店
- 船堀支店
- 八王子支店
- 西八王子支店

- 堀之内支店
- 立川支店
- 三鷹支店
- 青梅支店
- 百草支店
- 豊田支店
- 西国分寺支店
- 久米川支店
- 秋津支店
- 保谷支店
- 東伏見支店
- 狛江支店
- 神代出張所
- 東久留米支店
- 滝山支店
- 多摩支店
- 若葉台支店
- 稲城支店
- 玉川学園支店
- 成瀬台出張所
- 武蔵野支店
- 小平支店

- 京王ステーション支店
- インターネット支店

### 八千代銀行

- 本店営業部
- 代々木支店
- 渋谷支店
- 青山通支店
- 幡ヶ谷支店
- 代々木上原出張所
- 笹塚支店
- 原宿支店
- 高円寺支店
- 富士見ヶ丘支店
- 烏山支店
- 祖師谷支店
- 自由が丘支店
- 東池袋支店
- 西池袋支店
- 椎名町支店

- 板橋支店
- 中板橋支店
- 滝野川支店
- 石神井支店
- 上石神井支店
- 大泉支店
- 赤塚支店
- 豊島園支店
- 神田支店
- 八丁堀支店
- 吾嬬支店
- 目黒支店
- 西六郷支店
- 北綾瀬支店
- 新小岩支店
- 町田支店
- 旭町出張所

- 金森出張所
- 南町田支店
- 町田木曾支店
- 相原支店
- 成瀬支店
- 鶴川支店
- 府中支店
- 東府中支店
- 中河原支店
- 調布支店
- 武蔵境南支店
- 久米川支店
- 和泉多摩川支店
- 百草園支店
- 稲城向陽台支店
- 八王子支店
- 昭島支店

### 新銀行東京

- ◆ 本店

# 株式のご案内

## 株式数および単元株主数

(平成28年3月31日現在)

発行可能株式総数	110,000,000株
普通株式	100,000,000株
第一種優先株式	10,000,000株
発行済株式総数	29,227,826株
普通株式	29,227,826株
単元株主数	11,622名

## 大株主の状況

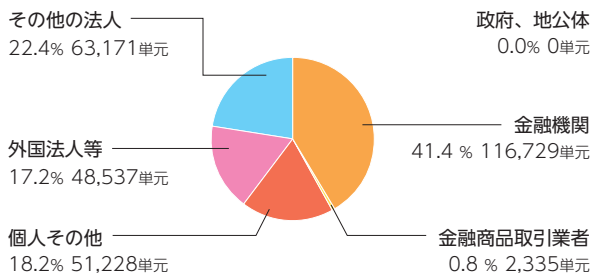
(平成28年3月31日現在)

名称	所有株式数(株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,341,900	8.05
三井住友信託銀行株式会社	2,290,600	7.88
株式会社みずほ銀行	715,607	2.46
三井住友海上火災保険株式会社	622,572	2.14
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	485,700	1.67
八千代銀行従業員持株会	467,000	1.60
CBNY DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	418,356	1.43
東京都民銀行職員持株会	406,189	1.39
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	388,700	1.33
CBNY-GOVERNMENT OF NORWAY	378,669	1.30

(注) 持株比率は、自己株式を除く発行済普通株式総数に対する割合を記載しております。

## 単元株式の所有者別割合

(平成28年3月31日現在)



(注) 1. 単元株式の所有者割合は、自己株式を除く単元株式の総数に対する割合を記載しております。  
2. 1単元の株式数は100株です。

## 株式事務のご案内

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
定時株主総会の基準日	3月31日
剰余金の配当の基準日	期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
公告方法	電子公告といたします。 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
1単元の株式数	100株
株主名簿管理人	東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社本店
お問い合わせ先・郵送物送付先	〒168-8620 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 日本証券代行株式会社代理人部 ☎ 0120-707-843

## 各種手続き窓口について

- 未払配当金のお支払い  
株主名簿管理人(日本証券代行株式会社の本支店)および三井住友信託銀行株式会社の本支店(コンサルティングオフィス・コンサルプラザ・i-Stationを除く)が窓口となります。
- 住所変更、単元未満株式の買取・買増、配当金受取方法の指定等
  - 証券保管振替機構(ほふり)をご利用の株主さま  
口座開設されている証券会社にお申し出ください。
  - 証券保管振替機構(ほふり)をご利用でない株主さま

### 東京都民銀行 新銀行東京の旧株主さま

日本証券代行株式会社(特別口座管理機関)に特別口座を開設・管理しておりますので、下記連絡先にお問い合わせください。

- 特別口座管理機関  
東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号  
日本証券代行株式会社
- お問い合わせ先・郵送物送付先  
〒168-8620  
東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
日本証券代行株式会社  
代理人部  
☎ 0120-707-843

### 八千代銀行の旧株主さま

三井住友信託銀行株式会社(特別口座管理機関)に特別口座を開設・管理しておりますので、下記連絡先にお問い合わせください。

- 特別口座管理機関  
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社
- お問い合わせ先・郵送物送付先  
〒168-0063  
東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社  
証券代行部  
☎ 0120-782-031

## 単元未満株式の買増・買取のご案内

当社は、単元未満株式の買増制度と買取制度を採用しております。  
※1単元（100株）でお持ちいただく株主総会で議決権を行使できます。

### 単元未満株式

当社の場合、1株～99株の株式のことをいいます。また、100株単位の株式を単元株式といっています。

### 単元未満株式の買増

自己名義の単元未満株式を有する株主さまが当社から1単元（100株）に不足している株式を買増し、1単元の株式にできるというもので、当社の特別口座の口座管理機関である日本証券代行（東京都民銀行の旧株主さま）、または、三井住友信託銀行の本支店（八千代銀行の旧株主さま）でお受けしております。（単元未満株式を証券会社の口座へ振り替えた株主さまは、お取引の証券会社にお申し出ください。）

### 買増請求のお取扱いができない場合

以下の場合には買増請求のお取扱いができませんので、あらかじめご了承ください。

- 毎年3月末日から起算して10営業日前から3月末日までの期間、および9月末日から起算して10営業日前から9月末日までの期間。（受付場所により受付停止期間が異なりますのでご注意ください。）
  - その他、当社が必要と認めたとき。
- ※八千代信用金庫の出資証券（代々木信用金庫、東神信用金庫、日の出信用組合の出資証券を含む）をお持ちの株主さまは、買増請求に先立ち、出資をされた八千代銀行の営業店で所定の手続きをさせていただく必要があります。

### 単元未満株式の買取

当社が株主さまから単元未満株式を買取ることで、日本証券代行（東京都民銀行の旧株主さま）、または、三井住友信託銀行の本支店（八千代銀行の旧株主さま）でお受けしております。（単元未満株式を証券会社の口座へ振り替えた株主さまは、お取引の証券会社にお申し出ください。）

### 買取請求のお取扱いができない場合

毎年3月末日から起算して3営業日前から3月末日までの期間、および9月末日から起算して3営業日前から9月末日までの期間においては、買取請求のお取扱いができませんので、あらかじめご了承ください。（受付場所により受付停止期間が異なりますのでご注意ください。）

※八千代信用金庫の出資証券（代々木信用金庫、東神信用金庫、日の出信用組合の出資証券を含む）をお持ちの株主さまは、買取請求に先立ち、出資をされた八千代銀行の営業店で所定の手続きをさせていただく必要があります。

- 株式事務手続きに関するお問い合わせ  
日本証券代行株式会社 ☎ 0120-707-843

- 特別口座に関するお問い合わせ  
東京都民銀行・新銀行東京の旧株主さま 八千代銀行の旧株主さま  
日本証券代行株式会社 三井住友信託銀行株式会社  
☎ 0120-707-843 ☎ 0120-782-031

## 株主さまの個人情報のお取扱いについて

株主さまの個人情報のお取扱いにつきましては、当社ホームページをご参照ください。  
<http://www.tokyo-tyfg.co.jp/stock/sharesoffice.html>



思いを預かる。思いをつなぐ。

東京TYフィナンシャルグループ

## 株主優待制度のご案内

株主の皆さまのご支援に感謝するとともに、投資魅力を高め、より多くの株主さまに長期的に当社株式を保有いただくことを目的として、株主優待制度を導入しております。

### 対象となる株主さま

3月31日（基準日）現在の株主名簿に記載された  
100株以上保有の個人および法人の株主さま

### 株主優待の内容

金利を年**0.2%**上乗せいたします！  
(税引後年0.159%)

当社の株式を100株以上お持ちの株主さまが、**東京都民銀行または八千代銀行のどちらか一方**で作成する定期預金1口について、下記のとおり金利を上乗せいたします。  
**株主優待をご利用の際は、対象となる株主さまにお送りする「株主さまご優待券」をご持参ください。**

対象となる 預金の種類	スーパー定期1年もの（自動継続扱い）
適用金利	預入時の店頭表示金利+年0.2%* ※税引後年0.159%
預入金額	10万円以上200万円まで（分割預入はできません）
お取扱期間	平成28年7月1日（金）～平成28年9月30日（金）
満期後の 適用金利	金利上乗せは初回満期日までとなります。満期日にご継続いただいた後は、満期時点のスーパー定期1年ものの店頭表示金利を適用させていただきます。

- (注) 1. 非課税扱いとすることができない場合を除き、国税15.315%、地方税5%の合計20.315%の源泉徴収が行われます。  
2. 本定期預金を満期前に解約された場合には所定の中途解約利率が適用となります。  
3. 新銀行東京ではお取扱いしておりません。

